

1 平成17年中の危険物に係る事故の概要

「危険物に係る事故」とは、危険物施設、仮貯蔵仮取扱、危険物運搬中、無許可施設及び少量危険物施設における「火災(爆発を含む。）」、「漏えい」及び「その他(火災及び漏えいを伴わない破損等)」をいいます。

また、平成17年中とは、平成17年1月1日～平成17年12月31日までの間をいいます。

1-1 発生件数

危険物施設、仮貯蔵仮取扱、危険物運搬中、無許可施設及び少量危険物施設における**発生件数の総数は739件**で、「火災」「漏えい」「その他」の件数は、それぞれ次のとおりです。

火災 205件

漏えい 416件

その他 118件

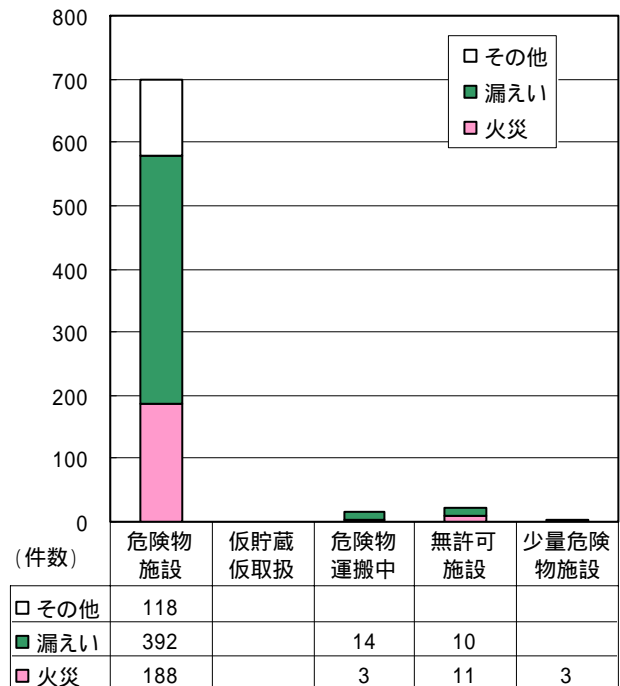
また、その内訳は、右図のとおりです。

この中で、**危険物施設**における「火災」「漏えい」の件数は、

火災 188件

漏えい 392件

となっており、これらを**合計すると580件**となります。



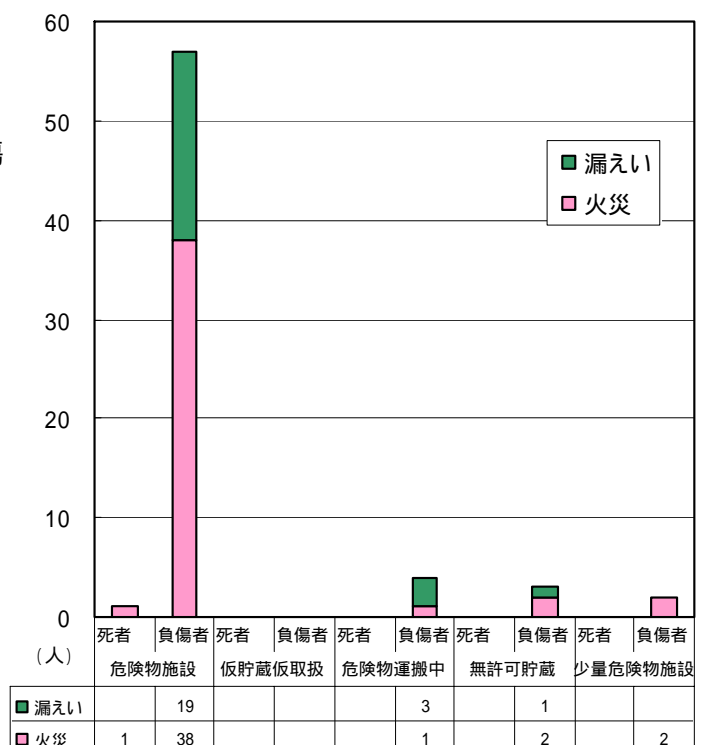
1-2 被害(死傷者数)

危険物施設、仮貯蔵仮取扱、危険物運搬中、無許可施設及び少量危険物施設における死傷者数の総数は、次のとおりです。

火災 死者1人、負傷者43人

漏えい 死者0人、負傷者23人

また、その内訳は、右図のとおりです。



1 - 3 被害（損害額）

危険物施設、仮貯蔵仮取扱、危険物運搬中、無許可施設及び少量危険物施設における損害額の総額は、次のとおりです。

火災 252,329 万円

漏えい 36,898 万円

また、その内訳及び火災・漏えい1件あたりの損害額は、下図のとおりです。

